

作業手順書(次世代足場)	使用機械	タワークレーン、シブクレーン(t) 移動式クレーン(t)	必要な資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン等運転(免許・技能講習・特別教育) ・移動式クレーン免許 ・足場の組立等作業主任者 ・足場作業特別教育受講者 ・玉掛者(技能講習 1t 以上・特別教育 1t 未満) ・合図者 : ・監視人 : 	
作業名	足場組立・解体作業	器具・工具類			ハンマー、ラジエツト、玉掛ワイヤ、布袋 介錯ロープ、安全ブロック、滑車、その他()
会社名	有限会社 工業	保護具			保護帽、安全靴、保護手袋、フルハーネス型墜落制止用器具
作業人員	5 名	安全設備			バリケード、カラーコーン、トラロープ

作業区分	作業の手順	作業のポイント 要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考											
準備作業	1. 準備作業																								
	1) 足場に関する施工計画の確認	・元方事業者の担当職員と十分な打合せを行う。 ・現場と足場計画を照合し、足場のイメージを確認する。	・足場の倒壊 ・足場からの墜落 ・作業中に転倒 ・飛来落下災害	10	4	14	5	・作業主任者の指揮で作業する ・足場作業特別教育受講者が作業する ・クレーンの運転者と合図の方法を確認する。 ・他の職種にも計画の概要を知らせる。 ・立入禁止区域を設定する。	元請担当者 作業主任者	10	2	12	4												
	2) 作業主任者等	https://www.sekouya.com													11	4									
	3) 安全ミーティング																								
	4) 機械・工具の点検													・持込み機械等使用届及び持込み時点検記録表を元方事業者に提出する。	・工具の摩耗 ・工具の破損	3	2	5	2	・点検表に基づいて点検し、不良品を取り除く。 ・(玉掛け作業がある場合、)玉掛け用具の始業前点検を行う。	作業員	3	2	5	2
	5) 保護具の点検	・保護帽、墜落制止用器具は、構造規格に適合しその廃棄基準に達していないことを確認する。	・保護具の脱落 ・保護具破損による負傷	10	2	12	4	・仕事にあった正しい服装 ・保護具の点検と正しい着用方法	作業員	10	1	11	4												
	6) 救急用具の確認	・救急用具の備え付けを確認し、不足品は補充する。	・出血多量による危険	6	2	8	3	・救急薬品類の常備と対処方法を教育する。 ・緊急連絡表を確認する。	職 長	6	2	8	3												
7) 作業区域内立入禁止措置の実施	・防護柵、ロープ、カラーコーン等で囲い、立入禁止標識を設置する。	・飛来落下による災害	6	4	10	4	・必要に応じて監視員を配置する。	職 長 作業主任者 監視員	6	2	8	3													

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
準備作業	2. 部材搬入													
	1) 荷おろし	・移動式クレーンを用いる場合、設置状況(地盤、アウトリガーの張出し等)を確認する。 ・フックの外れ止め、巻過防止装置を確認する。	・クレーンの転倒 ・荷崩れによる負傷 ・吊り荷の落下 ・手指のはさまれ	6	4	10	4	・つり荷の重量、重心を確認する。 ・正しい玉掛けと明確な合図を行う。 ・荷おろし場所を指定し、敷物を配置する。 ・保護手袋を着用する。	運転者 玉掛け者 合図者	6	2	8	3	
	2) 部材の確認	・作業主任者が部材を点検し、不良品を取り除く。 ・必要部材の有無と、部材数量の過不足を確認する。	・不良部材による災害	6	4	10	4	・錆び、曲がり、凹み等目視による検査 ・少しでも気になる部材は隔離して使用しない。 ・数量は若干余裕を見て準備する。	作業主任者	6	2	8	3	
	3) 小運搬	・安全通路を確認する。 ・段差のないことを確認する。 ・重いものは2人で持つ	・転倒、つまずき ・転倒、つまずき ・腰痛	3	4	7	2	・安全な通路を確保する。 ・足元を確認しながら運搬する。 ・無理をしないで声を掛ける	作業員	3	2	5	2	

2) 作業主任者等

<https://www.sekouya.com>

準備作業



資格の確認

ハイ！
あります！



安全靴、安全地下足袋等は作業に適したものを履く。



作業に適した服装

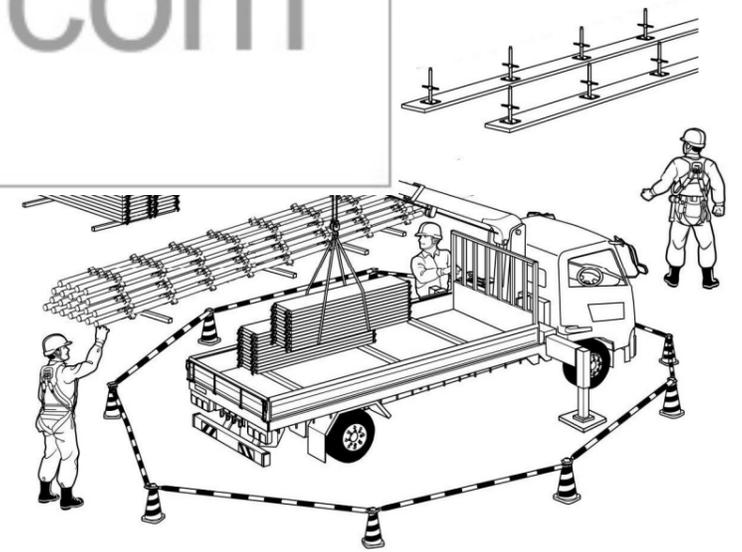
ポケットに危険な物または不要な物を入れない。上着の裾はズボンの中にきちんと入れる。

袖口のボタンを留める。

ズボンのはみ出しはしない。



足場組み立て・解体 立入禁止



アウトリガーを確実に張り出す。

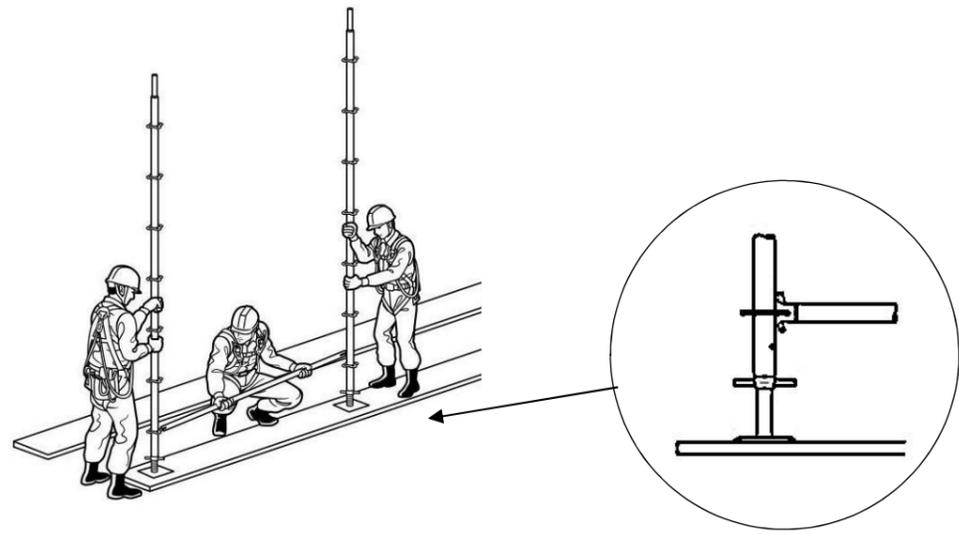
作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重	可	見	優	危険性・有害性の防止対策	実施者	重	可	見	優	備 考
				篤	能	積	先			篤	能	積	先	
本 作 業	3. 1層目の組立													
	1) 足場の基礎 必要に応じ地盤に砕石を敷き、転圧 敷板の配置 地盤がコンクリート面では不要	・地盤面をできるだけ平坦にする。 ・接地面に隙間がないようにする。	・設置中、移動中の転倒 ・不陸、軟弱地盤	6	2	8	3	・不陸の整形と十分な締固め ・不陸、転圧状況確認 ・建物との間隔と平行を確保	作業主任者 作業員	6	2	8	3	
	2) ジャッキベースの配置	・支柱の最下端にはジャッキベースを用いる。 ・ジャッキベースは所定の高さで、建物等との間隔を見ながら配置する。	・設置中、移動中の転倒 ・部材が人に当たる。	6	2	8	3	・部材は絶対に投げない。 ・ベースは釘で確実に固定 ・足元を確認しながら移動	作業員	6	2	8	3	
	3) 支柱の取付け	・最下端の支柱には原則として下部支柱 IQA-2750A を用い、作業床設置位置より支柱フランジが2段(950mm)突出した状態になるように支柱の建て込みを行う。	・手、足を挟む。 ・支柱が倒れる ・転倒 ・運搬中の転倒	6	2	8	3	・建物等との間隔を計りながら取り付ける。 ・仮受け、控え、補助員等により防止する。 ・足元を確認しながら運搬	作業員	6	2	8	3	
	4) 根がらみの取付け										5	2		図 - 01
	5) 脚部の固定 建物等との間隔 ジャッキベース 水平を確認 根がらみによる固定	・ハンマーで、手を打つ						・ハンマーは最初は軽く、徐々に強く打ちこむ。 ・保護手袋を着用する。				5	2	
	6) 手すりの取付け(前踏側)	・根がらみ設置位置より2段上の支柱フランジに手すりを取り付ける。 ・手すりの両端をくさびで緊結する。	・手指のはさまれ ・設置中、移動中の転倒	3	4	7	2	・保護手袋を着用する。 ・足元を確認しながら移動	作業員	3	2	5	2	
7) 先行手すりの取付け(後踏側) ・上部金具の取付けは、斜材をできるだけ立てた状態で支柱フランジに差し込む。	・根がらみ設置位置より3段上の支柱フランジに先行手すりの上部金具を取り付ける。 ・斜材の下部金具をくさびで緊結する。 ・全スパンにわたって所定の位置に取り付ける。	・手指のはさまれ ・設置中、移動中の転倒	6	2	8	3	・保護手袋を着用する。 ・足元を確認しながら移動	作業員	3	2	5	2	図 - 04 図 - 06	

<https://www.sekouya.com>

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重	可	見	優	危険性・有害性の防止対策	実施者	重	可	見	優	備考
				篤	能	積	先			篤	能	積	先	
本 作 業	8) 腕木の取付け	・作業床設置位置の先行手すり上部金具の1段上の支柱フランジに腕木を取り付ける。	・手指を挟む。 ・足場板が天秤になる。 ・足場板を落とす。	6	4	10	4	・腕木の両端をくさびで緊結する。 ・足元の確認。 ・上層への移動は昇降階段を使用する。	作業者	6	2	8	3	図 - 07
	9) 2層目の先行手すりの取付け(後踏側)	・作業床設置位置より2段上の支柱フランジに先行手すりの上部金具を取り付ける。	・床端、端部からの転落 ・部材等の落下 ・身を乗り出し転落	6	4	10	4	・斜材の下部金具をくさびで緊結する。 ・全スパンにわたって所定の位置に取り付ける。 ・足元の確認。 ・上層への移動は昇降階段を使用する。	作業者	6	2	8	3	図 - 09 図 - 11
	10) 床付き布わく(鋼製布板)の取付け	・支柱と隙間なく全スパンにわたって取り付ける。	・部材等の落下 ・身を乗り出し転落	6	2	8	3	・つかみ金具の外れ止めを確実にロックする。 ・墜落制止用器具の確実な使用	作業者	6	2	8	3	図 - 12
	11) 階段枠の取付け	・つかみ金具の外れ止めを確実にロックする。	・仮置き部材の落下 ・取付中の足場から転落	6	2	8	3	・作業区域を立入禁止にする。 ・墜落制止用器具使用	作業者	6	2	8	3	
	12) 階段の手すり及び中さんの取付け	・階段には階段手すり及び中さんを取り付ける。	・端部からの転落 ・部材の落下	6	4	10	4	・墜落制止用器具使用 ・手渡しは確実に行う。	作業者	6	2	8	3	

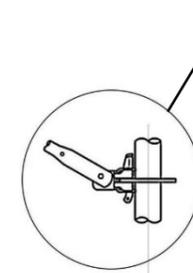
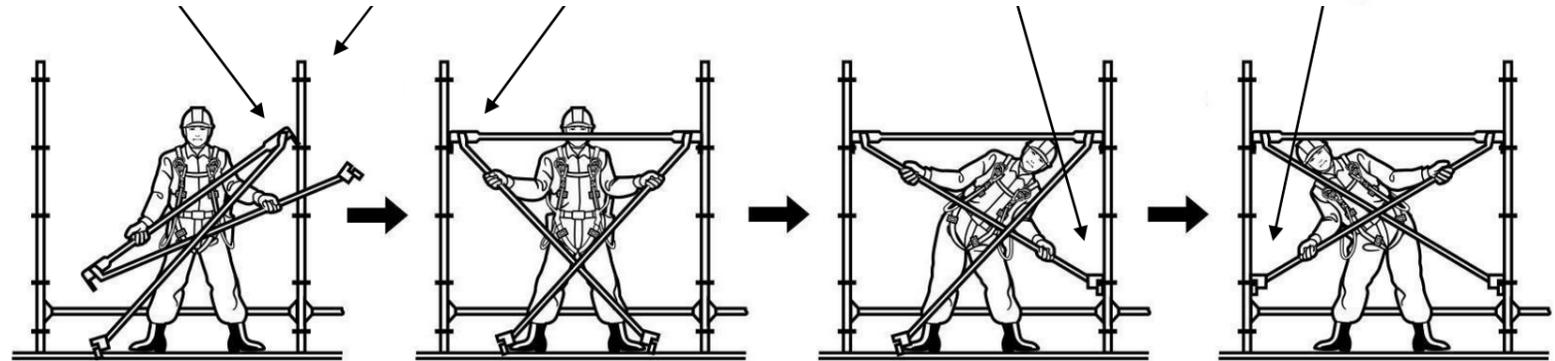
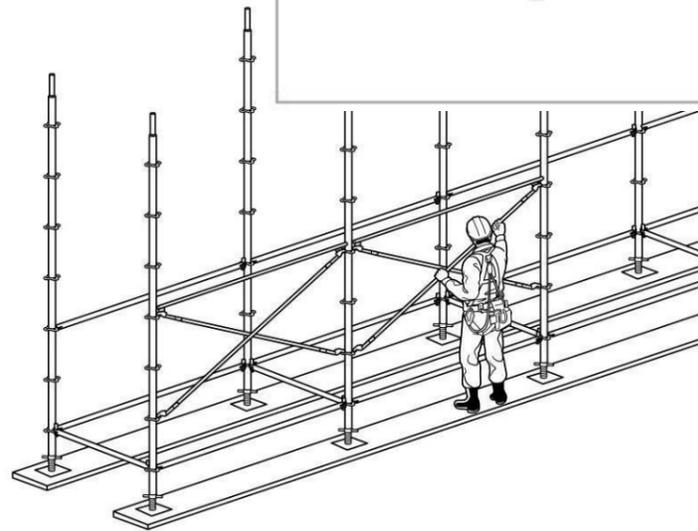
<https://www.sekouya.com>

4) 根がらみの取付け 図 - 01

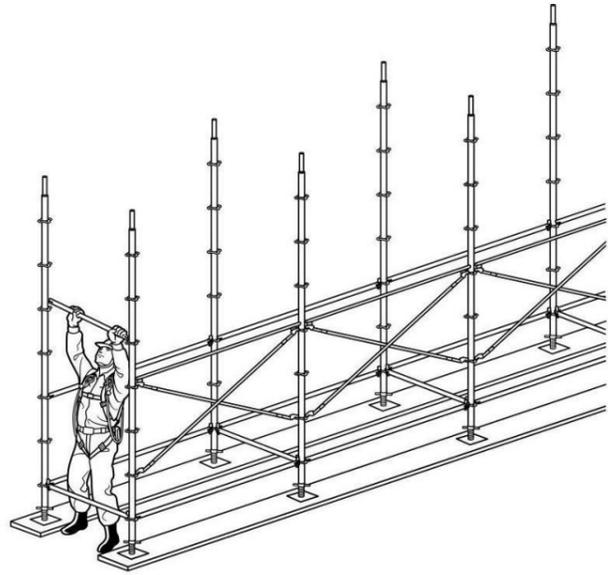


7) 先行手すりの取付け

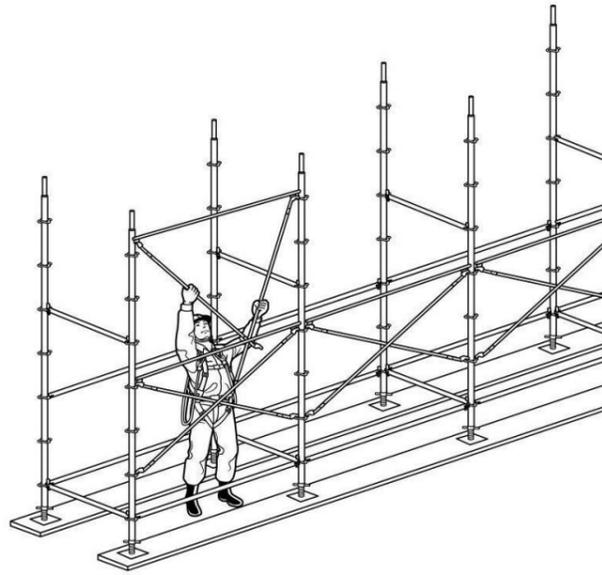
<https://www.sekouya.com>



8) 腕木の取付け 図 - 7



9) 2層目の先行手すりの取付け(後踏側) 図 - 09

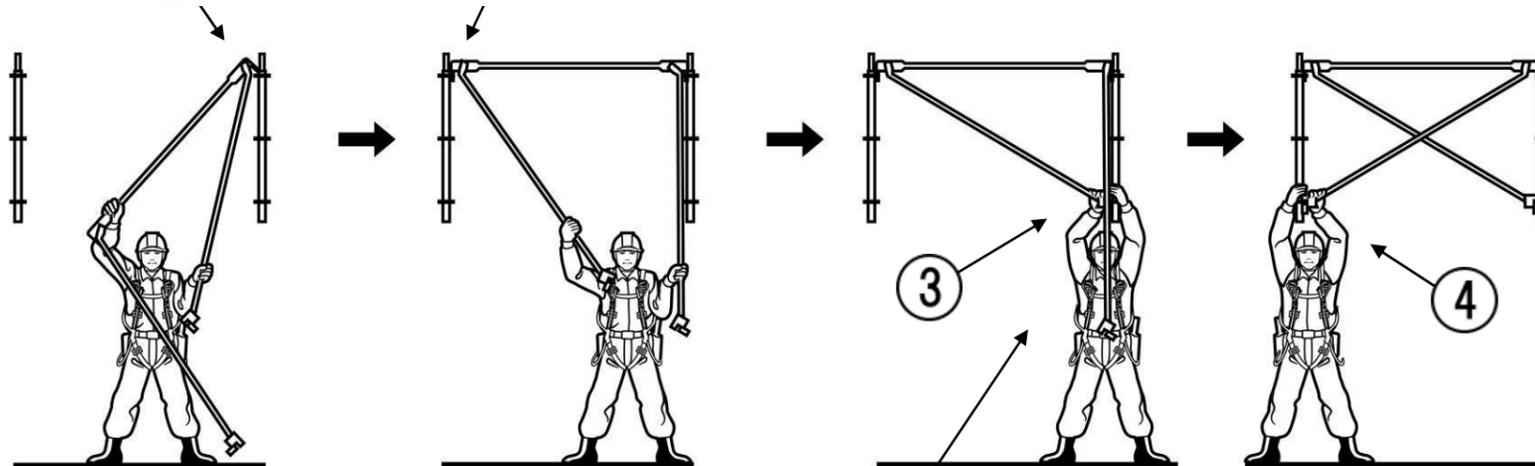


9) 2層目の先行手すり

け 図 - 12

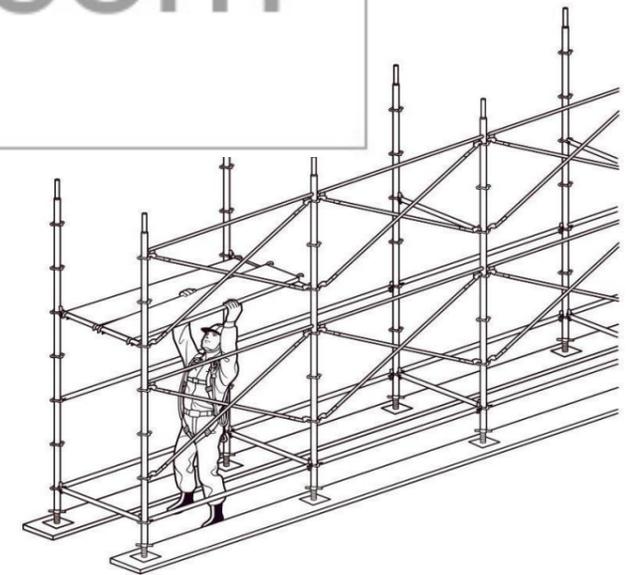
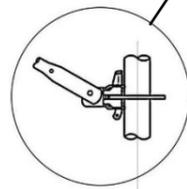
<https://www.sekouya.com>

1



3

4



作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考	
本 作 業	4. 2層目以降の組立														
	1) 前踏側の手すり及び中さんの取付け	・作業床設置位置より2段上の支柱フランジに手すり及びその1段下に中さんをくさびで緊結する。	・端部から墜落 ・部材の落下	10	4	14	5	・墜落制止用器具使用 ・部材の手渡しは確実にを行う。	作業員	10	2	12	4	図 - 13	
	2) 妻側の手すり及び中さんの取付け	・前踏側と同様に手すり及び中さんを所定の位置にくさびで緊結する。	・仮置き部材の落下 ・取付中の足場から墜落 ・床端、端部からの墜落	10	4	14	5	・仮置きは荷崩れしないように ・墜落制止用器具使用 ・昇降設備以外のところから昇降はしない	作業員	10	2	12	4	図 - 14	
	3) 開口部、コーナー部等の手すり及び中さんの取付け	・コーナー、調整部に生じた開口部にも手すり及び中さんを取り付ける。	・取込み中の墜落 ・部材の落下 ・工具の落下	10	4	14	5	・階段開口部用手すりわくは、つかみ金具の外れ止めを確実にロックする。 ・ひも付き工具の使用	作業員	10	2	12	4		
	4) 落下物防止機材(幅木又はメッシュシート等)の取付け	・幅木は床付き布わく(鋼製布板)と隙間なく支柱等に取り付ける。	・開口部等からの墜落 ・昇降時に墜落する	10	2	12	4	・メッシュシートはたるみなく全てのハトメを支柱、布材等に緊結する。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。	作業主任者 作業員	10	2	12	4		
	5) 上部支柱の取付け											12	4	図 - 15	
	6) 腕木の取付け											12	4	図 - 17	
	7) 上層の先行手すり											12	4	図 - 19	
			・折り畳んだ先行手すりが不意に開かないように水平材と2本の斜材が重なった部分を持つ。	・墜落制止用器具架替え時の墜落					・作業区域を立入禁止にする。 ・完全に掛け替え後に移動						
	8) 床付き布わく(鋼製布板)の取付け	・支柱と隙間なく全スパンにわたって取り付ける。 ・つかみ金具の外れ止めをロックする。	・墜落の危険 ・取付部材の落下	6	2	8	3	・墜落制止用器具を使用する。 ・作業区域を立入禁止にする。	作業員	6	2	8	3	図 - 20	
9) 階段枠の取付け		・部材の落下 ・端部から墜落	6	2	8	3	・つかみ金具の外れ止めを確実にロックする。 ・墜落制止用器具を使用する。	作業員	6	2	8	3			
10) 階段の手すり及び中さんの取付け	・階段には階段手すり及び中さんを取り付ける。	・階段開口部から下段に転落 ・取り付け中、手指の挟まれ	6	4	10	4	・墜落制止用器具を確実に使用する。 ・保護手袋を着用する。	作業員	6	2	8	3			

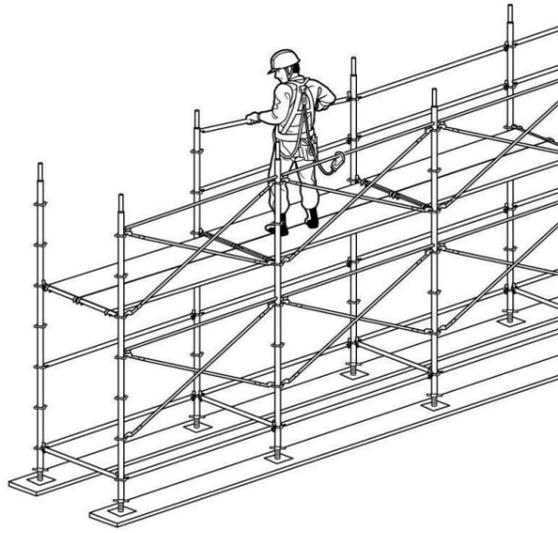
<https://www.sekouya.com>

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考
本 作	11) 壁つなぎの取付け	・壁つなぎは壁つなぎ用金具を用いる。 ・壁つなぎは所定の位置に取り付ける。	・部材の落下 ・身を乗り出し墜落	10	4	14	5	・壁面に可能な限り直角に取り付ける。 ・後付けアンカーの場合は必要な引抜強度を確保する。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。 ・上層への移動は昇降階段を使用する。	作業主任者 作業員	10	2	12	4	
	12) 前踏側の手すり及び中さんの取付け	・作業床設置位置より2段上の支柱フランジに手すり及びその1段下に中さんをくさびで緊結する。	・作業中の足場から墜落 ・昇降時に墜落する	10	4	14	5	・墜落制止用器具を使用する。 ・墜落防止層間ネットを張る ・踏み外さないよう足元注意	作業員	10	2	12	4	図 - 21
	13) 妻側の手すり及び中さんの取付け	・前踏側と同様に手すり及び中さんを所定の位置にくさびで緊結する。	・取り付け中の墜落 ・手指の挟まれ ・身を乗り出し墜落	10	2	12	4	・墜落制止用器具を確実に使用する。 ・保護手袋を着用する。 ・上層への移動は昇降階段を使用する。	作業員	10	2	12	4	図 - 22
	14) 開口部、コーナー部等の手すり及び中さんの取付け	・コーナー、調整部に生じた開口部に手すり及び中さんを取り付け	・取付け中の墜落 ・手指の挟まれ	10	4	14	5	・階段開口部用手すりわくは、つかみ金具の外れ止めを確実にロックする	作業員	10	2	12	4	
業	15) 落下物防止機シュシート等の取											12	4	
	16) 以降、No.5～ 部材の荷上げを											12	4	

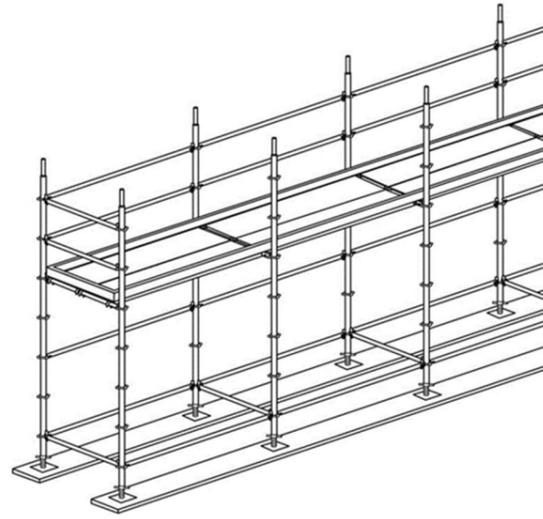
<https://www.sekouya.com>

4. 2層目以降の組立

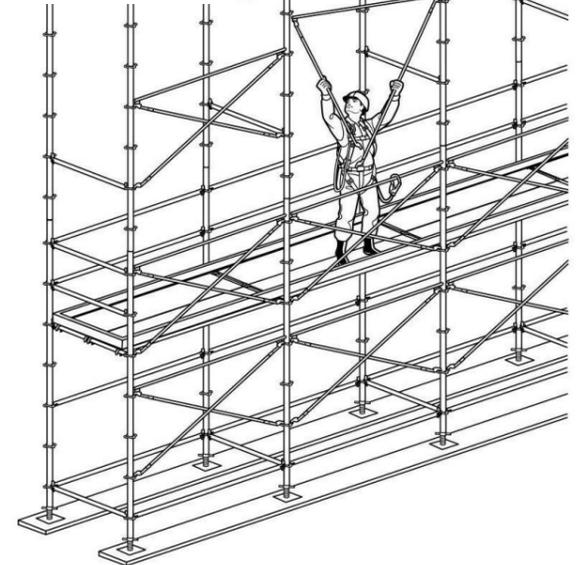
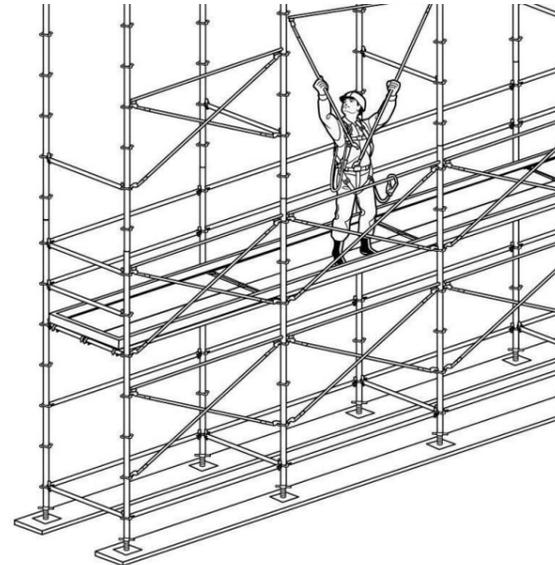
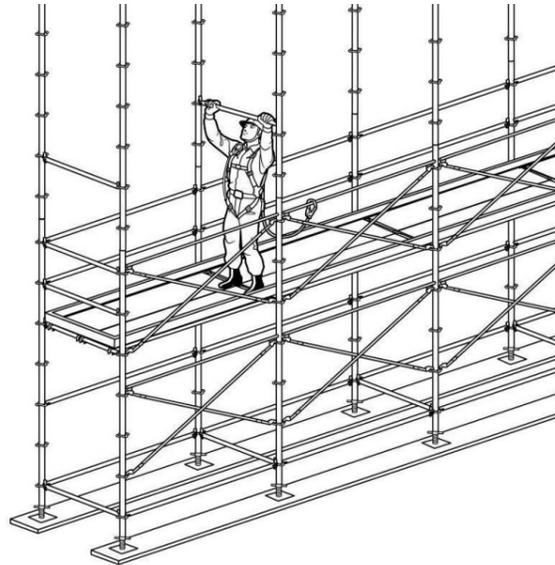
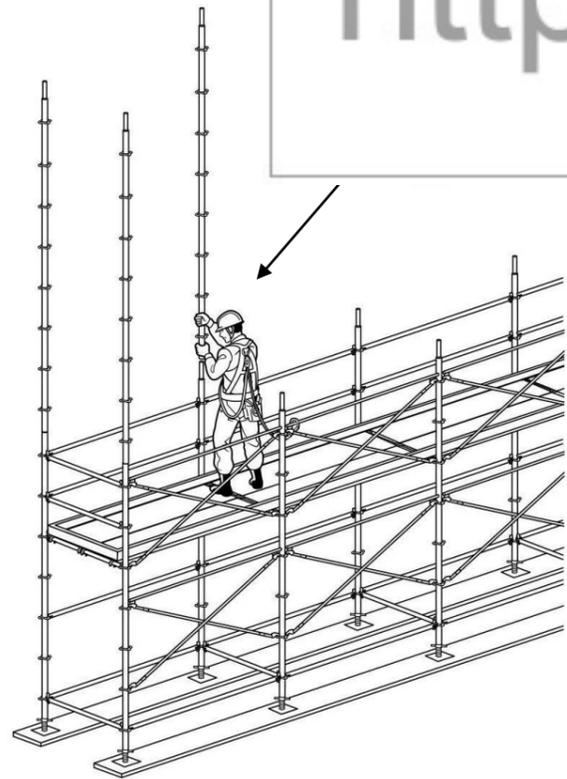
1) 前踏側の手すり及び中さんの取付け 図 - 13



2) 妻側の手すり及び中さんの取付け 図 - 14



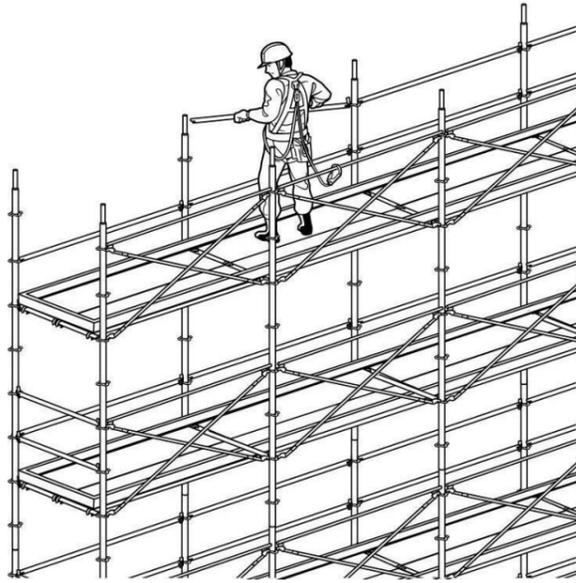
5) 上部支柱の取付け



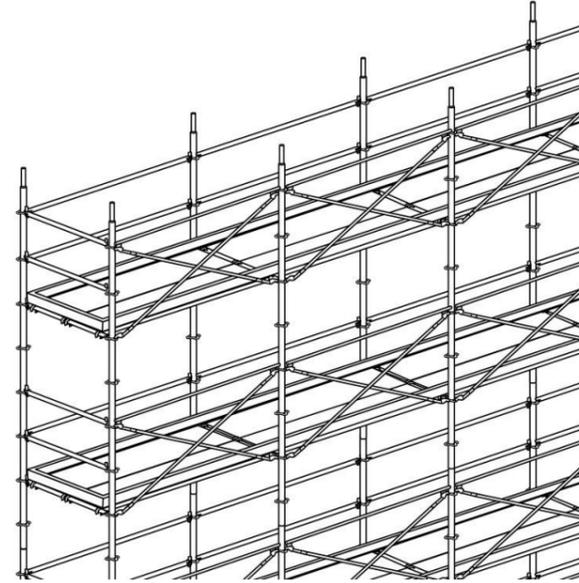
布板)の取付け 図 - 20

<https://www.sekouya.com>

12) 前踏側の手すり及び中さんの取付け 図 - 21



13) 妻側の手すり及び中さんの取付け 図 - 22



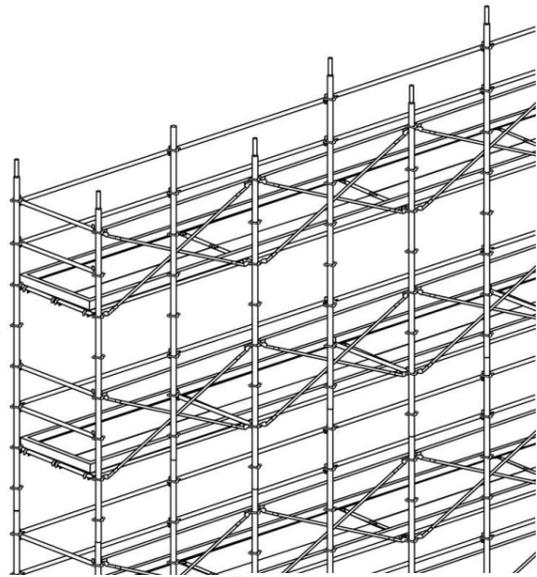
<https://www.sekouya.com>

作業区分	作業の手順	作業の要点	予想される災害の要因	重篤度	可能性	見積り	優先度	危険性・有害性の防止対策	実施者	重篤度	可能性	見積り	優先度	備考	
本 作 業	5. 解体作業														
	1) 落下物防止機材(幅木又はメッシュシート等)の取外し	・あらかじめ定めた手順で取り外す。	・強風で足場が倒壊 ・移動中の墜落	10	2	12	4	・作業区域立入り禁止にする。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。	作業主任者 作業員	10	2	12	4		
	2) 壁つなぎの盛替え、取外し	・所定の位置に盛替える。	・端部から墜落	10	4	14	5	・墜落制止用器具を確実に使用する。 ・足場が不安定になるような場合は仮控えを取る。	作業主任者 作業員	10	2	12	4		
	3) 開口部、コーナー部等の手すり及び中さんの取外し	・コーナー、調整部の手すり及び中さんを取り外す。 ・階段開口部用手すりわくは、つかみ金具の外れ止めを解除してから取り外す。	・隙間から墜落 ・端部から墜落 ・部材の落下	10	4	14	5	・墜落制止用器具を使用する ・作業範囲内を立入禁止にする。	作業員	10	2	12	4		
	4) 妻側の手すり及び中さんの取外し	・手すり及び中さんは両端のくさびを緩めて取り外す。	・工具の落下 ・部材の落下	10	4	14	5	・紐付き工具を使用する ・作業範囲内を立入禁止にする。	作業員	10	2	12	4	図 - 23	
	5) 前踏側の手すりの取外し											12	4	図 - 24	
	6) 階段の手すり取外し											12	4		
	7) 階段枠の取外し											12	4		
	8) 床付き布わく(調整部)の取外し	つかみ金具の外れ止めを解除してから取り外す。	移動中の墜落、転倒 ・開口部等からの墜落 ・足場上の資機材の落下	10	2	12	4	・無様な体勢で作業しない。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。 ・作業範囲を立入禁止にする。	作業員	10	2	12	4	図 - 25	
	部材の荷降ろしを手渡しで行う際は、各層に作業員を配置する。														
	9) 先行手すりの取外し	・斜材の下部金具のくさびを緩めて片側ずつ取り外す。 ・先行手すりの上部金具を支柱フランジから片側ずつ取り外す。	・つまずき、転倒 ・作業中の墜落	10	2	12	4	・足元を確認しながら移動 ・先行手すりを手渡しで荷降ろしする際は、折り畳んだ先行手すりが不意に開かないように水平材と2本の斜材が重なった部分を持つ。	作業員	10	2	12	4	4	図 - 27 図 - 29
	10) 腕木の取外し	・腕木の両端のくさびを緩めて取り外す。 上部支柱の取外し (支柱接合部がある層の場合)	・工具の落下 ・部材の落下	10	2	12	4	・紐付き工具を使用する。 ・部材はしっかりつかむ。 ・手渡しは声を掛け合う。	作業員	10	2	12	4	4	図 - 30
11) 上部支柱の取外し (支柱接合部がある層の場合)	・支柱はジョイントのロックを解除してから取り外す。	・手指の挟まれ ・部材の落下 ・墜落の危険	10	4	14	5	・保護手袋を着用する。 ・部材はしっかりつかむ。 ・墜落制止用器具を確実に使用する。	作業員	10	2	12	4	4	図 - 31	
12) 以降 No.1 ~ No.11 の繰返し															

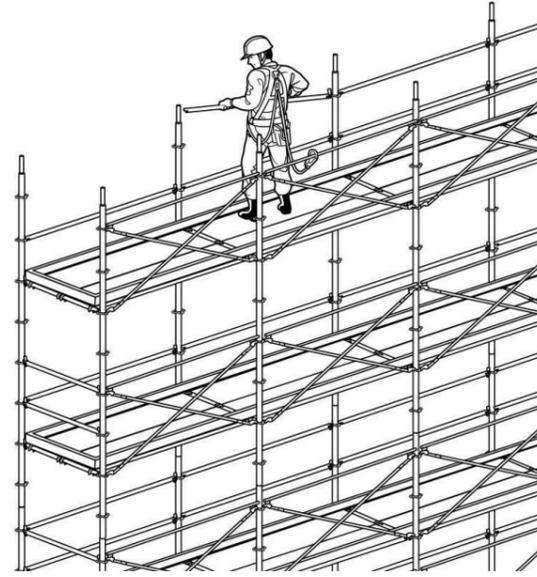
<https://www.sekouya.com>

5. 解体作業

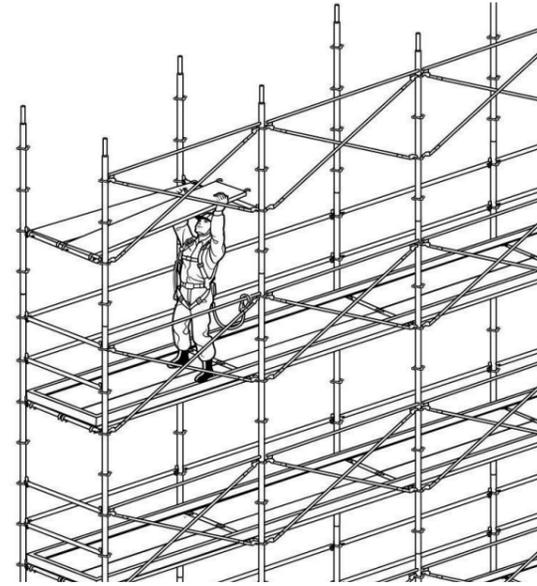
4) 妻側の手すり及び中さんの取外し 図 - 23



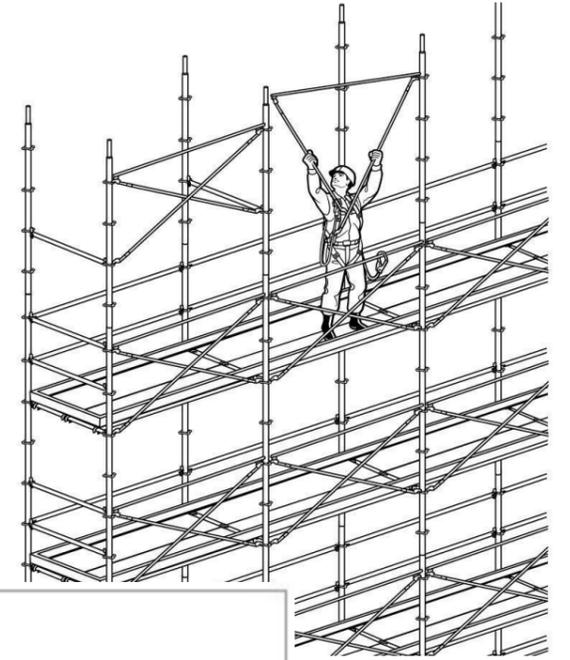
5) 前踏側の手すり及び中さんの取外し 図 - 24



8) 床付き布わく(鋼製布板)の取外し 図 - 25



9) 先行手すりの取外し 図 - 27



9) 先行手すりの取外し

<https://www.sekouya.com>

し 図 - 31

ロック解除状態

